

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター血液腫瘍内科での診療を受けられる患者さんへ

研究目的としての血液・骨髄液の採取と医学研究への協力についての意思表示に関する説明文書

「四国がんセンター血液腫瘍内科バイオバンク（血液・骨髄液保存）」

血液疾患において採血、骨髄検査、およびリンパ節あるいは腫瘍組織の生検は診断目的として行われます。これによりあなたの診断はより精度の高いものとなることが期待されます。私たちはそれらの検体を採取し、保管をおこない、あなたにとって追加で検査が必要な場合にはその試料を使用して検討いたします。一方、研究においてこれらの試料は将来的に貴重かつ重要なものとなります。現時点ではまだ未知の遺伝子やタンパク質が将来的にその疾病において重要であることが判り、当センターあるいは他の研究グループとの共同研究によって医学的価値のある知見がもたらされる可能性があります。私たちはこのようなことを踏まえ、研究目的として血液、骨髄液の保存をおこなっています。具体的には採血検査、骨髄検査の際に血液を約 17mL、骨髄液を約 3 mL ほど多く採取させていただき、凍結での保存を行っています。

以下のものが研究の対象になります。

1. 研究のためにあなたから採取する血液（白血球、血清、血漿）。それらに付随する診療・予後情報。
2. 研究のためにあなたから採取する骨髄液。それらに付随する診療・予後情報。

以上の血液や骨髄液は当センターにおいて凍結保存をされ、厳密に管理されます。診療情報、診療後の経過情報(予後情報)は当センターの診療録に保管されます。これらは当センターおよび国内外の産官学の研究者により活用されます。結果はプライバシー保護の上、公表されます。あなたのプライバシーや人権が十分保護されている点を含め、国の指針に基づいて、当センター倫理審査委員会にて厳正な審査を受けて許可された研究にのみ使用されます。

独立行政法人 国立病院機構四国がんセンター

院長殿

研究目的としての血液・骨髄液の採取と医学研究への協力についての意思表示
に関する同意文書

「四国がんセンター血液腫瘍内科バイオバンク（血液・骨髄液保存）」

私は、国立病院機構四国がんセンター血液腫瘍内科における診療を受ける上で研究目的で採取された血液および骨髄液を提供し、凍結保存すること。将来的にそれらに付随する診療情報、診療後の経過情報（予後情報）も含めて私の病気の研究を含む広い範囲の医学研究に保存された試料を用いた解析・活用することの説明を文書で受け、以下の項目についてその内容を理解いたしました。その上で、以下のように判断します。

- 1) 研究目的のために血液・骨髄液を採取することに
同意します。 同意しません。
- 2) 研究目的のために採取された血液・骨髄液と、それらに付随する診療・予後情報を研究のために保管し、将来的に医学研究（遺伝子解析や、産官学連携による研究開発を含む）に利用され、**プライバシーが保護された上で公表されることに**
同意します。 同意しません。

説明者：

氏名 _____

説明日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

血液・骨髄の提供者本人：

氏名 _____ (自署、代筆)

署名日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

代諾者あるいは代筆者：

氏名 _____

提供者本人との関係：
